

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

実施月日	令和6年10月28日(月)			
実施時間	14:00~16:00			
調査先	豊島区役所:政策経営部、子ども家庭部子育て支援課			
調査所在	豊島区南池袋2丁目45-1			
調査の目的	消滅可能性都市からの脱却、豊島区の子育て支援			
調査先担当者	政策経営部課長 澤田健司氏、子ども家庭部子育て紫煙課長 安達絵美子氏			
内容・結果等	1. 2014年、消滅可能性都市指摘後、8日で対策委員会を立ち上げる。			
	2. 2016年、子どもと女性にやさしいまちづくり課、区民の声、女性の声、子どもの声を聞く。			
	3. 2018年、公園をアートに、きれい、親しみのあるまちづくり、若年女性の雇用、経済的支援。			
	マトメ 対策会議を8日目で立ち上げ、共働きしやすいまちNo1、借りてみたいまちNo1、住みたいまちNo1,区に入っている人、いない人、企業、外国人、学生と対話し、自らのまちを設計する。2024年、人口24万人に減少したまちから、現在30万人へV字回復。			
	<豊島区の子育て支援:子ども・女性にやさしいまちづくり>			
	妊娠と出産後に行政と接点を持ってもらう(ゆりかご豊島事業:ゆりかご面接、出産応援グッズ、オンライン面接、見守り訪問1回ごと3千円クーポン、夜の講座の予約等様々なプラン満載。			
	マトメ ゆりかご訪問は出産応援グッズ、見守り訪問では面接後クーポン配布、オンライン相談、夜間時間の相談も可能、働く女性にきめ細かい支援があり、働きやすいまち、住みたいまちNo1になっている。100人女子会を開き、幅広い意見を聞き、女性の意見は具体化している。			
	上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
		旅費		0
宿泊費			0	
旅費・交通費			0	
			0	
			0	
			0	
合計		別紙明細	0	

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

実施月日	令和6年10月29日(火)		
実施時間	13:30~17:00		
調査先	農林水産省:大臣官房政策課、農政局技術普及課、デジタル戦力グループ		
調査所在	東京都千代田区永田町2丁目1-2衆議院第2会館		
調査の目的	農業政策とうれしの茶の生き残り政策		
調査先担当者	大臣官房政策課企画官 岩谷あゆみ氏、スマート農業戦略企画班 本間佳裕氏		
内容・結果等	全国:770億円、栽培面積は拡大化、価格は低迷。人気のあるお茶を作っていく必要がある。		
	①気候変動:温暖化や異常気象はお茶の品質や収穫量に直接的な影響がある。		
	②市場の変化:健康志向の高まりや特定の茶葉に人気上昇している。		
	③持続的な農業:オーガニック栽培や有機栽培等認証を取得することで消費者の信頼を得る。		
	④技術の導入:農業技術の変化:ドローン監視、ロボット茶園、AIによる生育管理でコスト削減。		
	⑤国際競争:日本茶75,000トンのうち7,679トンが輸出、292億円(2023)		
	お茶の生産は世界中で行われとり、特にアジア諸国が強力な競争相手である。		
	マトメ 日本のお茶生産は、独自ブランド価値や品質を強調することで、差別化を図る必要がある。生き残りをかけては、これらの要因に対処し、柔軟に戦略を美垂の巢ことが重要である。市場のニーズに応じた製品開発や、消費者とのコミュニケーションを強化することが成功につながる。		
	上記活動に要した経費	経費の内容	支払先
旅費・交通費			24,900
宿泊費			9,500
			0
			0
			0
			0
合計			34,400

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること